

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	北大西洋条約機構(NATO)信託基金拠出金(任意拠出金)		担当部署	欧州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度開始		担当課室	政策課		課長 倉光 秀彰		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅶ-2 国際機関等を通じた経済及び社会分野に係る国際貢献 Ⅵ-2 国際機関を通じた地球規模の諸問題に係る国際貢献				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項		関係する計画、通知等	NATO事務局又はリード国からの要請				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	NATOが中央アジア・コーカサス地域、アフガニスタン等において実施している小型武器廃棄、武器弾薬管理、対人地雷廃棄等の事業への拠出を行うことにより、中央アジア・コーカサス地域等の平和及び安定に寄与するとともに、NATO及び関係諸国に対し、我が国の平和構築分野における貢献を広くアピールする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	NATOは、信託基金の枠組みを利用して、中央アジア・コーカサス地域、アフガニスタン等において、小型武器廃棄、武器弾薬管理、対人地雷廃棄等の様々な事業を実施し、紛争予防、テロリストへの武器等の流出防止、地域の安定化及び平和の構築に寄与している。我が国は、こうした平和構築に資する事業に高い実績を有するNATO及び関係諸国と緊密に連携することにより、費用対効果の高い貢献を行うことができる。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	16	14	11	10	8	
		補正予算	508	1,199	2,237	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	508	1,199	2,248	10	8	
		執行額	508	1,199	2,248			
	執行率(%)	100%	100%	100%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)	
	【成果目標】 ①平成20年度当初:不発弾処理、②平成20年度補正:安全運航指針策定、③平成21年度当初:不発弾処理チーム育成、④平成21年度補正:医療機材、⑤平成22年度当初:爆発物処理訓練、⑥平成22年度補正:ワクテン 【成果実績】 ①平成20年度当初:不発弾の処理数、②平成20年度補正:策定された指針数、③平成21年度当初:育成チーム数、④平成21年度補正:医療機材購入額(円)、⑤平成22年度:訓練コース受講者数、⑥平成22年度補正:ワクテン購入額(円) ※平成23年度については、具体的にいかなる案件に拠出するか検討中。		成果実績	①60万 ②1	③1 ④1,199	⑤66 ⑥2,237	※	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
	NATO信託基金への拠出		活動実績 (当初見込み)	件	2	2	2	※ () ()
単位当たりコスト	10,988,000 (円/1事業あたり)		算出根拠					
平成23年度 (単位:千円) 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	事業費	10,200	8,237	拠出額減額				
	計	10,200	8,237					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	我が国のレジリエンスを高めるため、我が国が拠出したプロジェクトに関する広報をプロジェクトの実施現場等において、より積極的に行っていく必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
抜本的改善	提出額減額		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）		
縮減（提出額減額）			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			